

魅力も少ないので、どこにでもある町になってしまう。自分の住む地域や町に対する自信や誇りというものは町が成立した経緯や歩んできた歴史についての深い学び・知識があつてこそ持てるものでしょう。

イタリアでは地方の都市でもいろんな特色を持ち、歴史的な文化資産、気候や地形など自然資産、またそこから生まれるその土地独特の食文化など、こだわりと自信を持つ受け継がれ、その質の高い観光やもてなしを求めて、これまた質の高い来訪者を集めている例など、映像を交えて紹介されました。

レベルの高いもてなしとなると必ずと受け入れられる来訪者の数も限られてくるはずで、単に数を追うだけでは特色も

全国ゼミ川越大会の基調講演はNHKの「ブリタモリ」などにも出演され、イタリア建築史・都市史を専門とする、法政大学教授の陣内秀信先生が『歴史都市を活かしたまちづくり』をテーマに、今後の歴史都市が目指すべき方向についてお話をされました。

保存会副会長 大村 真司

第42回全国町並みゼミ川越 報告

いまいは今
vol.238

発行 今井町町並み保存会
発行日 令和2年4月1日
電話 0744-22-1128
<http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/>
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp

◇ご意見・ご感想は
今井まちづくりセンターまで

今回のコロナ禍で今井町にとつても様々な影響が出ていますが、人数が多くればいいという観光ではなく、少なくてもいい、質の観光を主張してきたおかげで被害は他所よりも少なく済んでいます。古の先人達も様々な困難を経験し乗り越えて来て、今日まで町が持続しています。先人達への敬意と感謝を忘れずに、過去の今井町で起こった困難などに対して、先人達はどう克服してきたのか学ぶいい機会かもしれません。

元亀元年（1570年）の9月、かねてより三好三人衆（その頃畿内を支配していた戦国大名）と親交があった本願寺の顕如は三好勢に加担するために信長に反旗を翻した。ここから十年に及ぶ通称「石山合戦」が始まる。

一向宗の寺内町である今井もいつ戦火が及んでくるかわからない中、土壘を築き、堀を廻らし、各所から浪人を集め、戦に備えていた。

戦況は拡大し、各地の戦国大名や一向宗の町を巻き込み、地域戦の様相を呈してきた。そんな中、天正二年（1574年）信長は大和の戦国大名、筒井順慶と腹心の部下、明智光秀に今井攻略を命じた。両将は半年間も堀外に陣取るも攻めきれなかつた。逆に今井は明智光秀の先鋒へ夜討ちを仕かけるなど大いに抵抗した。しかし天正三年、大坂本願寺が信長と調停を結んだため、今井も調停を結んだ。櫓は解体され、堀も埋められたが、その他は今まで通り、今井は留め置かれた。右の文章は江戸時代初期に書かれた「大和軍記」をもとに信長の今井攻めの部分をわかりやすく書いたものです。もちろん光秀は大変優秀な人物だったので、今井だけでなく、各地の戦場に駆り出されたのだと思

3月1日(日)称念寺にてお茶会が開催され、お水取りが行われる二月堂を模して蠟燭の灯りの中、幻想的な設えでお迎え頂きました。

お水取りで使われる道具などの展示品も見ごたえのある品々ばかりで、お水取りが始まり春の訪れ



を感じることができました。

明智光秀、今井を攻める

元亀元年（1570年）の9月、かねてより三好三人衆（その頃畿内を支配していた戦国大名）と親交があった本願寺の顕如は三好勢に加担するために信長に反旗を翻した。ここから十年に及ぶ通称「石山合戦」が始まる。

一向宗の寺内町である今井もいつ戦火が及んでくるかわからない中、土壘を築き、堀を廻らし、各所から浪人を集め、戦に備えていた。

戦況は拡大し、各地の戦国大名や一向宗の町を巻き込み、地域戦の様相を呈してきた。そんな中、天正二年（1574年）信長は大和の戦国大名、筒井順慶と腹心の部下、明智光秀に今井攻略を命じた。両将は半年間も堀外に陣取るも攻めきれなかつた。逆に今井は明智光秀の先鋒へ夜討ちを仕かけるなど大いに抵抗した。しかし天正三年、大坂本願寺が信長と調停を結んだため、今井も調停を結んだ。櫓は解体され、堀も埋められたが、その他は今まで通り、今井は留め置かれた。右の文章は江戸時代初期に書かれた「大和軍記」をもとに信長の今井攻めの部分をわかりやすく書いたものです。もちろん光秀は大変優秀な人物だったので、今井だけでなく、各地の戦場に駆り出されたのだと思

われますが、稱念寺に残された「明智光秀折紙」や「織田信長 今井郷惣中宛朱印状」を見ると、今井攻めについては単に大坂本願寺との対立だけでなく、明智光秀の力を借りて今井の経済力をいかに損なわず、わが手に取り込もうとする信長の策略があったのではないかと想像できます。

NHK大河ドラマ「麒麟がくる」は明智光秀が主人公で、恐らく「石山合戦」にも触られるのではないかと思います。もし出でてきましたら、今井のことも思い出してください。

コロナウイルス対策について

厚生労働省のホームページで、日々刻々と変わる新型コロナウイルスに関する情報を提供しています。

1・「3つの密」をできる限り避けることは、自身の感染リスクを下げるだけでなく、多くの人々の重症化を食い止め、命を救うことに繋がることについての理解の浸透。・今一度、「3つの密」をできる限り避ける取組の徹底を図る。・また、人混みや近距離での会話、特に大きな声を出すことや歌うこと避けさせていただく。・さらに、「3つの密」がより濃厚な形で重なる夜の街において、①夜間から早朝にかけて営業しているバー、ナイトクラブなど、接客を伴う飲食店業への出入りを控えること。②カラオケ・ライブハウスへ

の出入りを控えること。・ジム、卓球など呼気が激しくなる室内運動の場面で集団感染が生じていることを踏まえた対応をしていただすこと。・こうした場所では接触感染等のリスクも高いため、「密」の状況が一つでもある場合には普段以上に手洗いや咳エチケットをはじめとした基本的な感染症対策の徹底にも留意すること。皆様も個人個人でできることから、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めていきましょう。

今井町並み散歩 延長について

令和2年5月に予定しておりました六斎市や茶行列といったイベントの日程や内容は関係団体と調整をしていかなければなりませんので、現在のところ開催時期については差し控えさせていただきます。

令和2年5月に予定しておりました今井町並み散歩を新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延長することに決定しました。

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をおねがいします

3つの密を避けましょう!

- ①換気の悪い密閉空間
- ②多数が集まる密集場所
- ③間近で会話や発声をする密接場面

3つの条件がそろう場所がクラスター(集団)発生のリスクが高い!

*3つの条件のほか、共同で使う物品には消毒などを行ってください。

首相官邸
厚生労働省
厚労省 コロナ検索
[QRコード](#)

奈良県の新型コロナウイルスに関する情報は奈良県疾病対策課のホームページをご覧ください。